



産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6 年 6 月 2 0 日

豊 田 市 長 殿

提出者

住所 愛知県豊田市陣中町2丁目8番地15

氏名 沖土木建設株式会社

代表取締役 沖 藤介

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0565-32-1519

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

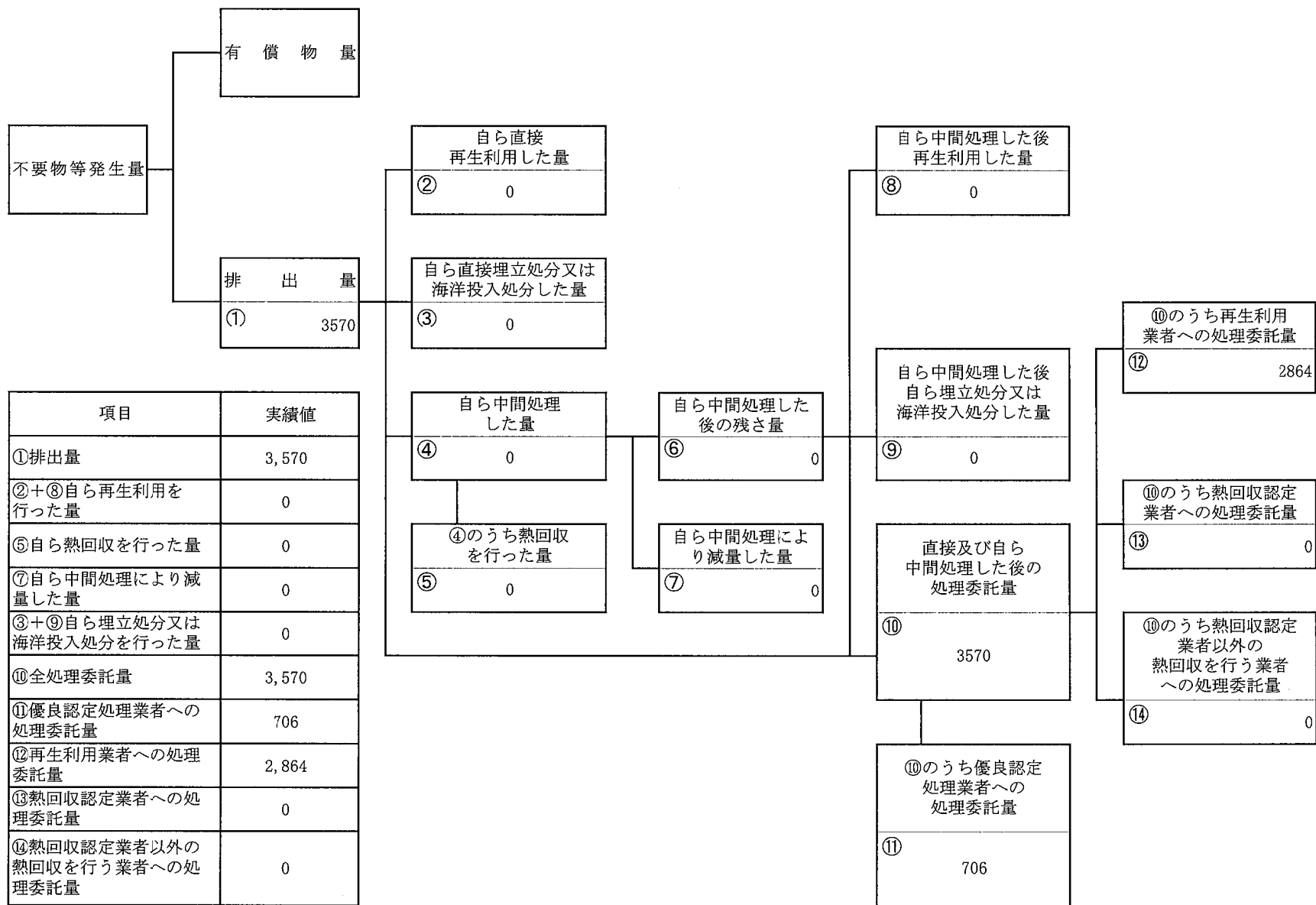
事業場の名称	沖土木建設株式会社
事業場の所在地	愛知県豊田市陣中町2丁目8番地15
事業の種類	06：総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3173 t	全処理委託量	3173 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	3173 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

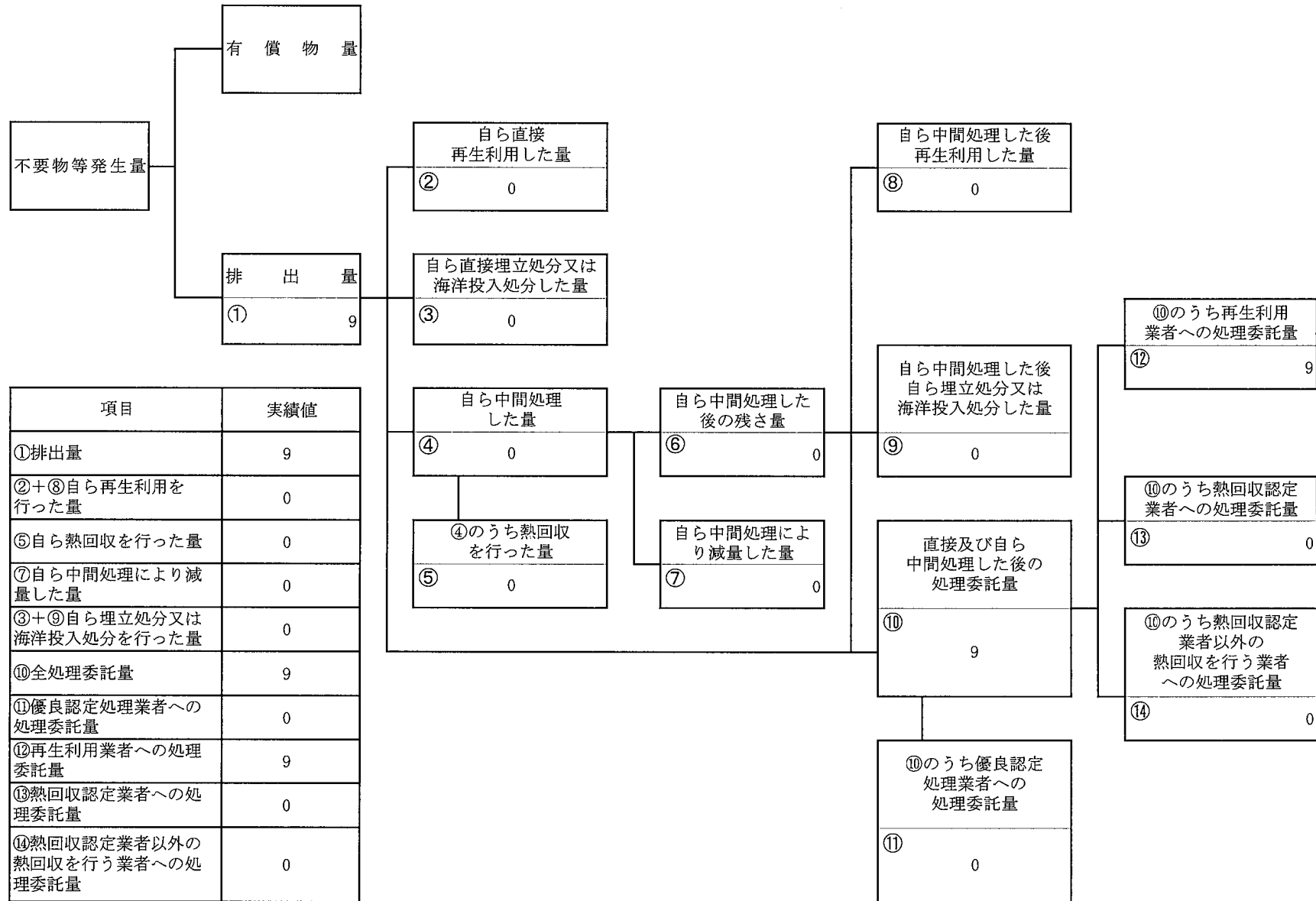
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： がれき類)



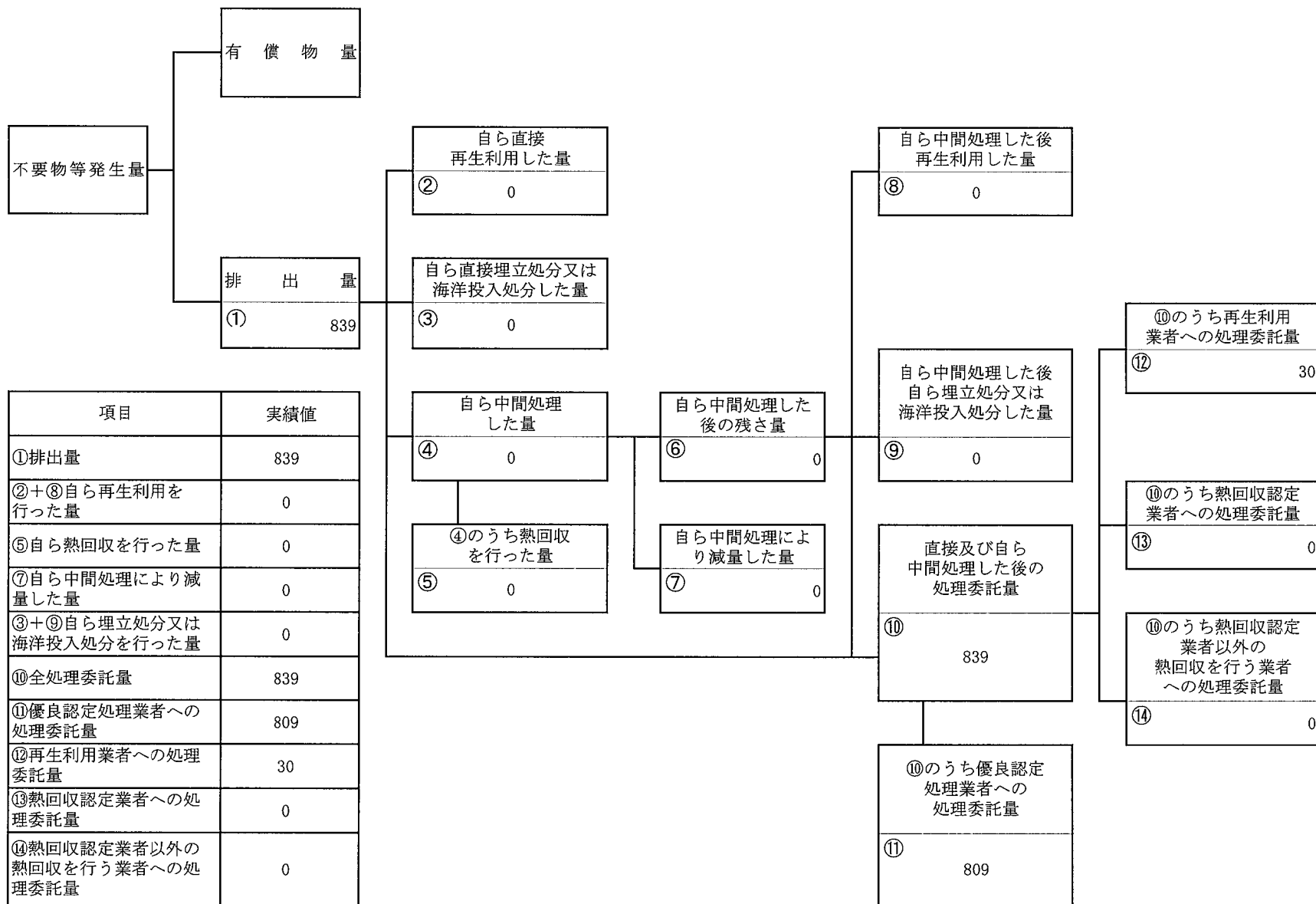
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 木くず)



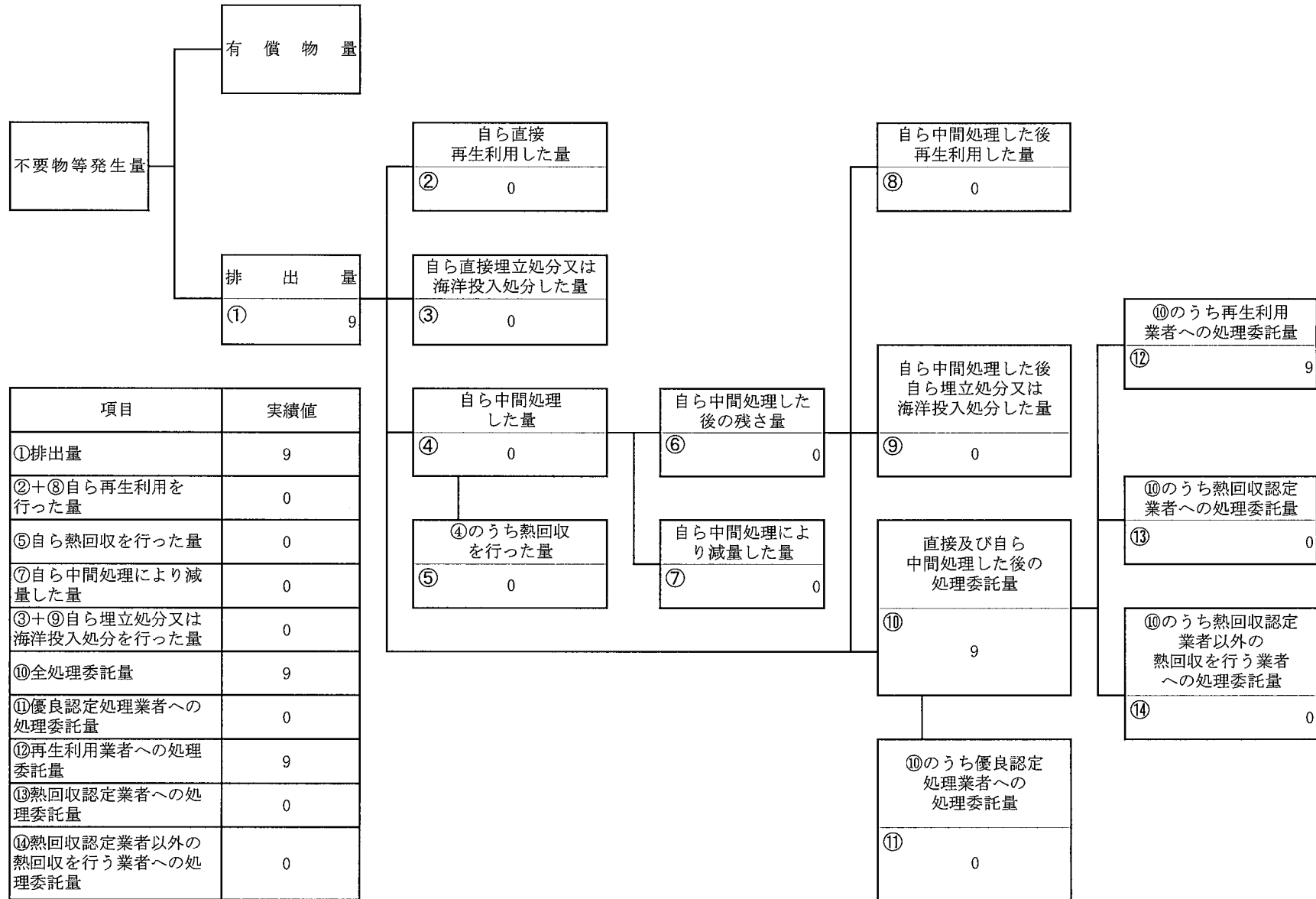
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 混合)



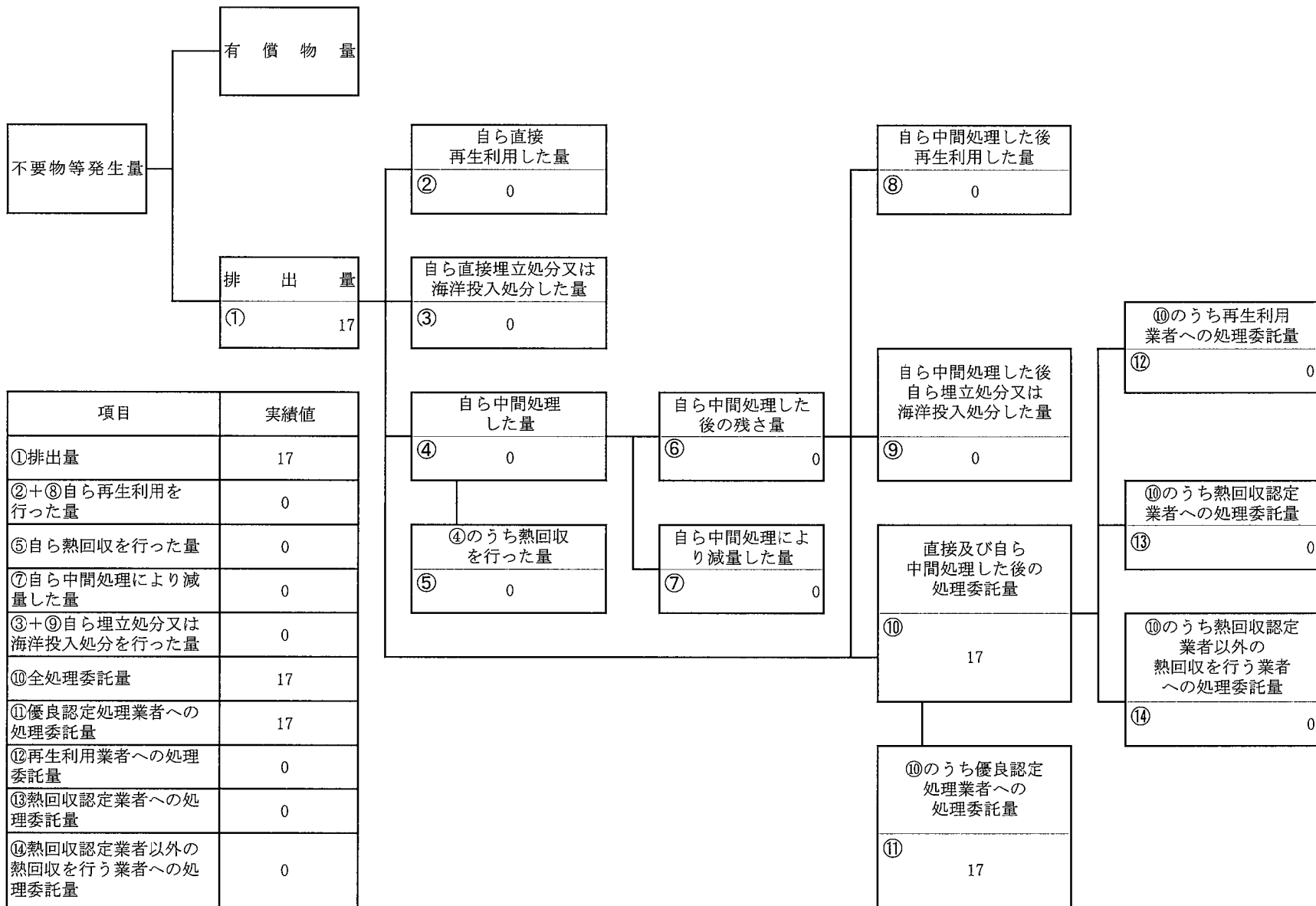
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 汚泥)



産業廃棄物処理状況調査票

(No. 1/1)

1 事業場の概要

項目	内容	項目	内容	備考
事業場の名称	沖土木建設株式会社	従業員数（人）	13	前年度の3月31日現在の従業者数（パート等の臨時職員及び役員等を含む）を記入して下さい。
記入者名	大嶋 寛子	当該事業所の元請完成工事高（万円/年）	59300	建設業の場合記入。 愛知県内（政令市を除く。）で行われた工事の年間の元請完成工事高（出来高工事を含む）を記入して下さい。
連絡先	0565-32-1519	当該事業所の製造品出荷額（万円/年）		製造業の場合記入。 前年度の4月1日から3月31日までの1年間の額を記入して下さい。

2 実施状況

産業廃棄物の種類 (名称)		がれき類	木くず	混合	廃プラスチック類	汚泥
項目		アス塊・コン塊	伐採木	廃棄物混じり土 ハレット	塩ビ類	カッター汚泥
前 年 度 計 画 の 実 施 状 況 （ 年 度 実 績 ）	a 不要物等発生量（t/年）	3,570	9	839	9	17
	b 有償物量（t/年）	0	0	0	0	0
	① 排出量（t/年）（①=a-b）	3,570	9	839	9	17
	② 自ら直接再生利用した量(t/年)	0	0	0	0	0
	再生利用用途	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()
	③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 (t/年)	0	0	0	0	0
	埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外
	④ 自ら中間処理した量（t/年）	0	0	0	0	0
	処理方法	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()
	⑦ 自ら中間処理により減量した量 (t/年) (⑦=④-⑥)	0	0	0	0	0
	⑥ 自ら中間処理した後の残さ量 (t/年)	0	0	0	0	0
	⑧ 自ら中間処理した後 再生利用した量（t/年）	0	0	0	0	0
	再生利用用途	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()
	⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分 又は海洋投入処分した量（t/年）	0	0	0	0	0
	埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外
	c 自ら中間処理した後の処理委託量 (t/年) (c=⑥-⑧-⑨)	0	0	0	0	0
	d 直接処理委託量 (t/年) (d=①-②-③-④)	3,570	9	839	9	17
	⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 (t/年) (⑩=c+d)	3,570	9	839	9	17
	e 埋立処分又は海洋投入処分の処理委託量 (t/年)	0	0	0	0	0
	埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	Ⓐ 県内 Ⓑ 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外
	f 委託中間処理量（t/年）	3,570	9	839	9	17
	処理方法	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D Ⓔ (選別)	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()
	g 委託中間処理により減量した量(t/年)	0	0	0	0	0
	h 委託中間処理した後再生利用した量 (t/年)	3,570	9	839	9	17
	再生利用用途	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()
	i 委託中間処理した後埋立処分又は海 洋投入処分した量（t/年）	0	0	0	0	0
	埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外
	j 再生利用量（t/年）（j=②+⑧+h）	3,570	9	839	9	17
	k 中間処理による減量（t/年）（k=⑦+g）	0	0	0	0	0
	l 最終処分量（t/年）（l=③+⑨+e+i）	0	0	0	0	0

(注) 1 産業廃棄物発生・処理フロー図を参考に記載してください。

2 再生利用用途コード A: 原料・材料 B: 燃料 C: 飼料・肥料 D: 建設材料 E: その他（具体的に記載）

3 処理方法コード A: 焼却・溶融 B: 脱水・乾燥 C: 破碎・圧縮 D: 中和 E: その他（具体的に記載）

4 記入欄が不足する場合は、シートをコピーしてお使いください。なお、この場合、右上No. 欄にページを記載してください。

5 ①～④、⑥～⑩は様式第二号の九又は様式第二号の一四の第2面と同じ項目です。